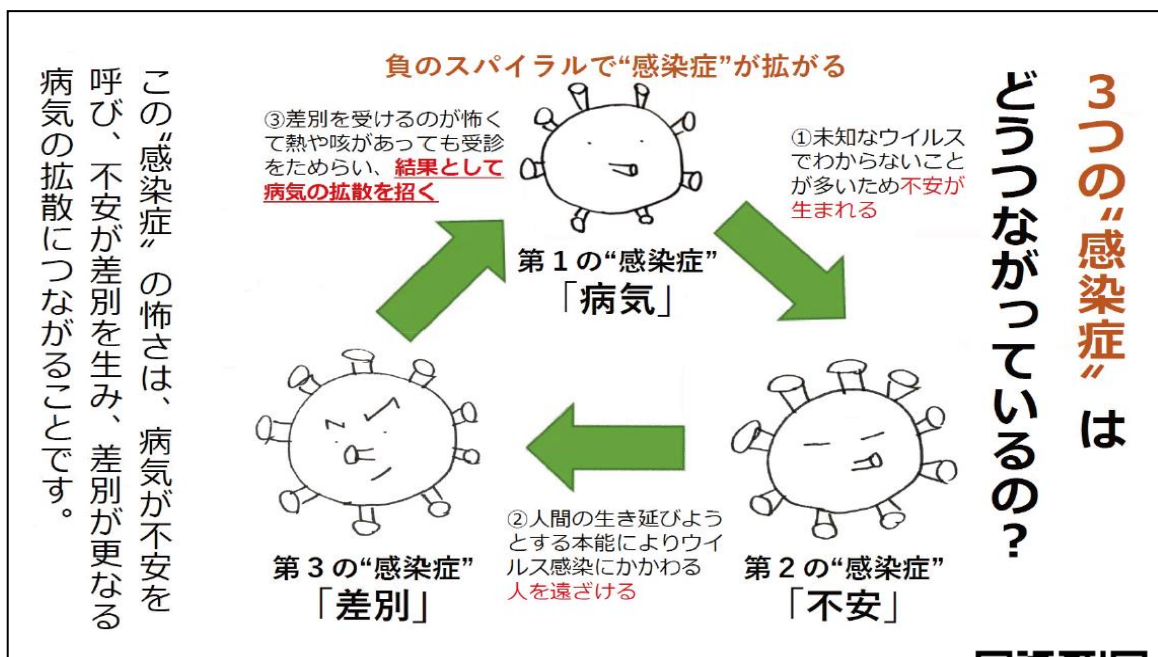




## 感染症に関する差別・偏見の防止について

今、新型コロナウイルスに誰もが感染する可能性があります。感染した人が悪いということではありません。しかし、全国では、すでに感染した人達が心ない言葉をかけられたり、扱いをされたりしているという事例が起きています。こうしたことが、草津中学校でも起きないように、各学年で集会をもち、養護教諭や生徒指導主事から話をしたりDVDを視聴したりして感染症と偏見・差別について考えてもらいました。

いつ身近な人の中から感染した人が出るかわかりません。その時は、自分は大丈夫かな？と不安になることもあるでしょう。しかし、感染した人や症状のある人を責めるのではなく、思いやりの気持ちをもち、早く治るよう励まし、治って戻ってきた時には温かく迎えてほしいと思います。そして、自分が感染したり、症状があったりしたら、友達にはどうしてほしいかということを考えて行動してほしいと思います。



生徒が視聴したDVD『新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう～負のスパイラルを断ち切るために～』はインターネットからも見られます。

<https://youtu.be/33Ndf-4tL60>

(QRコードはこちら→)



## 衣服の調節をしましょう

朝晩、涼しくなりましたが、日中はまだ暑い日が続いています。天気の良い日の校舎内の温度は27～28℃くらいに上昇しています。その中でも、長袖・長ズボンのままの人がいます。

長袖のままだと、汗がうまく蒸発できず、体に熱がこもり、熱中症など体調不良の原因になります。また、衣服内は高温多湿になるので、皮膚のかゆみや湿疹など皮膚炎の原因にもなります。気温や湿度に応じて衣服の調節をしましょう。

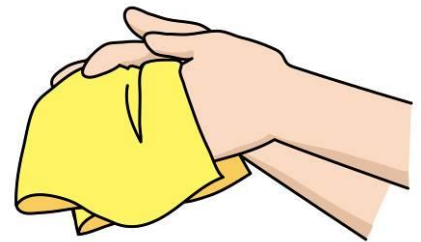


## ていねいな「手洗い」と清潔な「ハンカチ」を！

感染症予防の基本は「手洗い」です。

外から教室に入る時、トイレ後、食事前、掃除後、共有の物を触った後など、こまめに手を洗いましょう。手洗いは、30秒程度かけて、水と石けんでていねいに洗ってください。

そして、清潔なハンカチやタオルで手を拭きます。濡れたままの手は、ウイルスなどが付きやすい状態であったり、手荒れの原因になったりします。なお、不潔なハンカチでは手を洗った意味がありません。毎日清潔なハンカチを持ってきましょう。



## 夏休み中の「歯垢の染め出し」結果より

夏休み中に、全校生徒に歯垢の染め出しを行っていただきました。前回（4月の臨時休業中）の結果に比べて、みがき残しが少なくなっていました。また、ていねいに観察もできていました。感想をいくつか紹介します。

- ・前回の染め出しより、よくみがけていた。
- ・前回赤かったところを意識したらとてもきれいにみがけた。
- ・歯と歯の間にみがき残しがあったので、フロスなどを使ってしっかりみがきたい。
- ・右側がみがけていないことが分かった。
- ・矯正の装置があるところはあまりみがけていなかったなので、しっかりみがいていきたい。
- ・まだまだみがき方が甘かった。きちんと鏡を見て順番通りみがいていきたい。



### みがき残しが多い「3つの場所」

- ①歯と歯の間  
→デンタルフロスや歯間ブラシを使用しよう！
- ②歯と歯肉の間  
→鏡を見て歯と歯肉の境目に歯ブラシをあててみがこう！
- ③奥歯のかみ合わせ  
→鏡を見て場所を確認しながらみがこう！